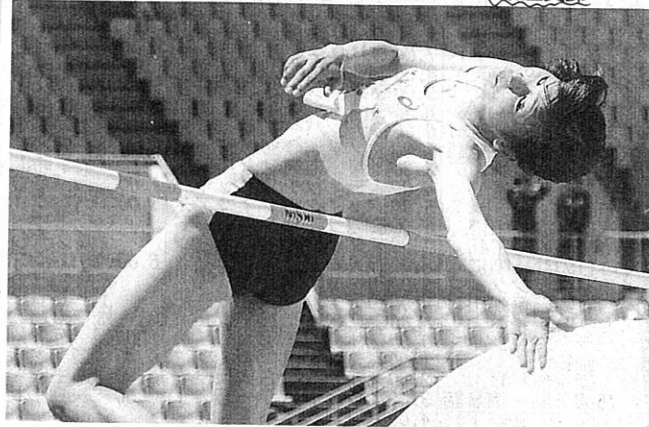


女子走り高跳び決勝 1.72をクリアした秦澄美鈴



# 秦 初出場V

武庫川大

女子走り高跳び

女子走り高跳び

## 新鋭、走法磨き急成長

女子走り高跳びは、昨年日本ランキング2位だった新鋭で、武庫川大2年の秦が初出場初優勝を飾った。「助走のテンポが良かった」と言い、1.69、1.72をいずれも一発でクリア。2人で争った1.75は失敗したが、試技内容で上回った。大阪府立山本高時代は全国総体で9位に入った。大学では一時競技から離れたが、同大学で跳躍を専門に指導する伊東コーチに勧められ、昨夏から再開。接地時間の短い走法を磨いて急成長し

た。自身を「気分が乗るとすぐ跳べるタイプ」といい、昨年10月には自己ベストを一気に10センチ上回る1.82をマークした。

今大会はベストには遠かった。失敗試技では、スピードが増して難しくなった踏み切りが課題になった。次は初出場する6月の日本選手権。「自分のことだけに集中し、ベストを尽くす」と言い切る20歳は、まだまだ大きな可能性を秘めている。

(井川朋宏)

陸上

関西学生対校選手権

陸上の関西学生対校選手権第2日は12日、大阪市のヤンマースタジアム長居などであり、女子走り高跳びで秦澄美鈴(武庫川大)が

みれ、武庫川大が1.72で頂点に立った。女子ハンマー投げで2位の増田たまみ(天理大)は53.21で自身の兵庫記録を更新した。男子1部100.00は予選では多田修平

(関学大)が10秒36の大

会新記録でトップ通過した。(成績は男子1部と女子の1位と3位までの関係分)

【男子】1500m ①森谷公亮(天教大) 4分1秒20  
②神谷(関学大) 4分1秒54

▽ハンマー投げ ①金原裕太(京産大) 62.71  
【女子】1500m ①新井沙紀枝(天理大) 4分23秒62  
①万原 ①菅野七虹(立命大) 33分24秒65  
走り高跳び ①秦澄美鈴(武庫川大) 1.72  
②辻(甲南大) 1.67  
①1.2位は試技内容による

▽ハンマー投げ ①池浦佳奈(天理大) 54.34  
②増田(天理大) 53.21